

66 肥効調節型肥料と速効性肥料を組み合わせた施肥法

福島県たばこ試験場・平成9～12年度試験成績概要

1 部門名 特用作物－タバコ－施肥法 分類コード 06-01-13000000

2 担当者 根本和俊

3 要旨

収穫の早晩による影響を抑えて収量・品質を確保するために肥効調節型肥料と速効性肥料を組み合わせた施肥法について検討した。

(1) 降雨の多い気象条件の年でも肥効調節型肥料を施用することで、肥料成分の溶脱を抑え慣行肥料と同等以上の収量・品質を確保することができた。

(2) 肥効調節型肥料と速効性肥料を組み合わせて施用した場合、開花期までの生育は慣行肥料と比較すると相対的に抑制されたが、収穫の早晩による10a当たり収量やkg当たり価格への影響を低く抑えることができた。

(3) 肥効調節型肥料と速効性肥料を組み合わせることにより、収穫作業の都合で収穫が早まったり、遅れた場合でも適期収穫並みの収量と品質が確保できることが明らかとなった。